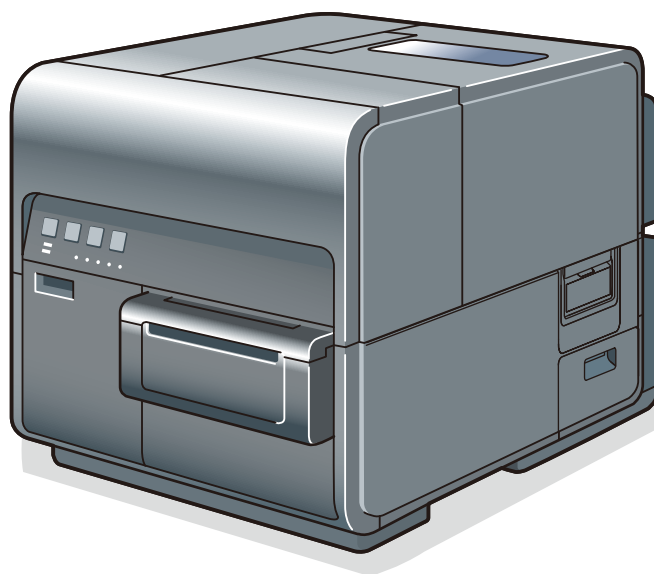


Canon

LX-D5500

カラーラベルプリンター

スタートガイド



この製品のご使用前に、本書に書かれた安全性に関する注意文をお読みください。
今後いつでも参照できるように大切に保管してください。

JPN

取扱説明書について

本製品の取扱説明書は次のような構成になっています。

● スタートガイド（本書）

ご使用の前に必ずお読みください。

本製品を安全にお使いいただくための注意事項や、本製品を使用するまでに必要な準備（プリンタードライバーのインストール方法など）についての説明が記載されています。

● ユーザーズガイド

PDF 形式のユーザーズガイドです。付属のプリンターソフトウェア CD-ROM に収められています。

本製品の具体的な操作方法や日常のお手入れ、トラブルへの対処方法についての説明が記載されています。

プリンターソフトウェア CD-ROM について

本製品に付属の CD-ROM には、プリンタードライバーとユーザーズガイドが収められています。プリンタードライバーのインストール方法については、本書をお読みください。

目次

はじめに	1
マークについて	1
掲載画面について	1
商標について	1
略称について	2
お客様へのお願い	2
規制について	2
ネットワークセキュリティについてのご注意	3
 安全にお使いいただくために	4
同梱品を確認する	10
お使いになる前に	11
各部の名称とはたらき	11
前面 / 右側面	11
背面	12
本体内部	14
ロールホルダー	15
操作パネル	16
ソフトウェアをインストールする	18
動作環境について	18
プリンタードライバーをインストールする	19
USB 接続で使用する場合	19
LAN 接続で使用する場合	24
設定移行ユーティリティの起動	31
ユーザズガイドをインストールする	37
ユーザズガイドを読む	39
保証登録（ウェブサイトによる登録）のお願い	40
最新のソフトウェアを入手する	42
用紙をセットする	43
仕様	47

はじめに

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

重要

守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。



メモ

操作の参考になることや補足説明が書かれています。



製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止することを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

掲載画面について

本書では、プリンタードライバーの設定画面は Windows の画面を使用しています。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標です。

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

- Microsoft Windows 11 日本語版を Windows 11 と表記しています。
- Microsoft Windows 10 日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載する事は、禁止されています。
- 本製品および付属ソフトウェアの仕様や本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本製品および付属ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

規制について

■ カラープリンター使用に関する注意事項

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律

刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条等

はじめに

■ 電波障害規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本装置は、事務所等で使用される装置ですが、電波障害規制（VCCI）では、家庭環境でも使用でき得る規制値を満たしています。

ネットワークセキュリティについてのご注意

本製品は電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

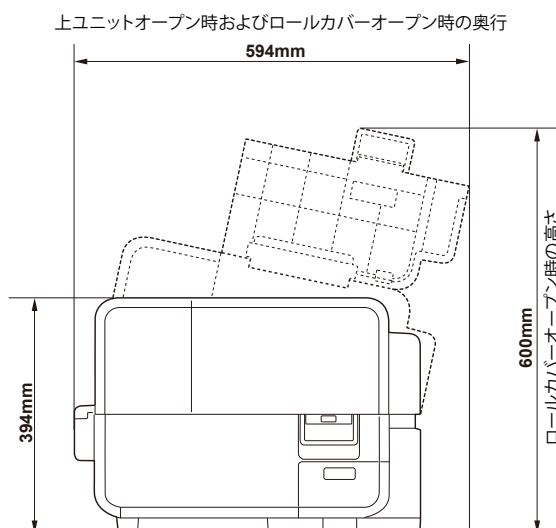
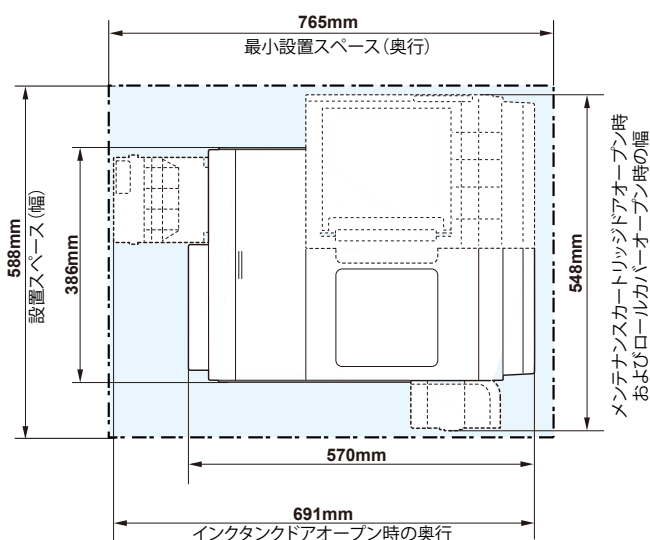
⚠ 安全にお使いいただくために

本製品をお使いになる前に、「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき正しくご使用ください。
ここに書かれている警告や注意、重要事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容ですので、必ずお守りください。

また、ユーザーズガイドに記載されていること以外は行わないでください。

■ 保管・設置場所について

設置スペースは十分にとりください。



⚠ 警告

- 本製品またはテーブルタップ近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などが入った容器、または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電・故障の原因となることがあります。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

⚠ 注意

- 次のような場所でのご使用は避けてください。
 - ・ 潮風が当たる場所や湿気の多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。また、部屋を急激に暖めた場合や、暖かい部屋へ本製品を移動した場合、内部に水滴（結露）が生じることがあります。この場合は、一時間以上放置して周囲の温度や湿度に慣らしてから使用してください。
 - ・ ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。また、本製品の上に重いものをのせないでください。置いたものが倒れたり、落ちてけがの原因となることがあります。
 - ・ ホコリの多い場所や潮風が当たる場所など塩分の多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。また、水道の蛇口付近や水気のある

場所に置かないでください。感電の原因となることがあります。

- ・ 直射日光の当たる場所、高温や火気の近くには設置しないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- ・ 指定された温度・湿度で使用してください。暑すぎたり寒すぎたりすると本製品が正常に動作しないことがあります。
設置環境：温度 15℃～30℃、湿度 10%～80%（ただし結露なきこと）
- ・ 強い磁気を発生する機器の近くや磁界のある場所には設置しないでください。誤作動や故障の原因となることがあります。
- ・ 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。また、いつでも電源プラグを抜けるように、コンセントの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

重要

- 本製品は水平な場所に設置してください。本製品の設置場所が水平ではない場合、エラーが発生したり、インクが出なくなったりするなど、正常に動作しないことがあります。

■ 電源について

⚠ 警告

- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因になります。また、延長コードは加熱・発火の危険があるので使わないでください。
- タコ足配線はしないでください。火

災・加熱の原因となります。

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災・感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱させたり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ（芯線の露出、断線など）場合は、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては火災・感電・故障の原因となります。
- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。（トラッキング現象といいます。）
- アース線を接続してください。また、アース線を接続するときは、以下の点にご注意ください。

アース線を接続してよいもの：

- ・コンセントのアース端子

- ・接地工事（D種）が行われているアース端子

アース線を接続してはいけないもの：

- ・ガス管：
ガス爆発や火災の原因になりますので接続しないでください。
- ・水道管：
配管の途中でプラスチックになっている場合があり、その場合にはアースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管にはアース線を接続できます。
- ・電話線のアースや避雷針：
落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず本機を電源オフ状態にしてから、電源プラグを抜いてください。
- 月に一度は、電源プラグ・コードに、異常な症状（発熱、サビ、曲がり、き裂、擦り傷など）がないか点検をしてください。
- 電源プラグ・コードに異常な症状が見つかったら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。（そのまま使用すると火災や感電の原因となります。）
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷ついて火災・感電の原因となります。
- 長期間本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

安全にお使いいただくために

- いつでも電源プラグを抜けるように、電源プラグの周りにはものを置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

- 指定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、接続するコンセントの電源容量に十分余裕があることを確認してください。火災・感電・故障の原因となります。

・ LX-D5500

電源電圧：AC100-240V

電源周波数：50/60Hz

消費電力：233 W（最大）

オートカッター装着時：268 W（最大）

スリープ状態時：8 W 以下

重要

- 電源を切るときは、本製品が停止した状態で、電源キーを長押しして電源をオフにしてください。

■ 取り扱いについて

！ 警告

- 大量のインク漏れを発見した場合は、本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 本製品に水や引火性溶剤（アルコール、ベンジン、シンナーなど）が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。万一、内部にこれらの液体が入った場合は、まず、本製品の電源を切り、電源プラグを

コンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

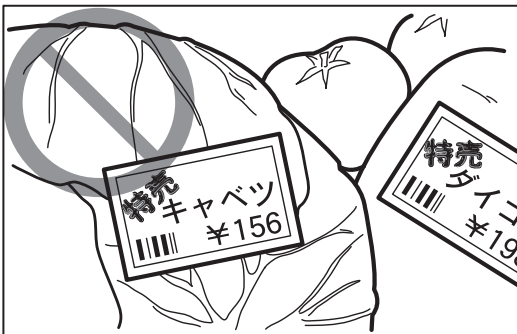
- 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してお買い上げの販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- 本製品を清掃するときは、水を含ませて固く絞った布で汚れを落とした後、から拭きしてください。アルコール、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が機械内部の電気部品などに接触すると火災や感電の原因になります。

！ 注意

- 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一、異物が本製品の内部に入った場合は、まず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、本製品を落としたり、破損した場合は、本製品の電源を切り、電

源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

- 本製品の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本体内部の電気部品などに接触すると、火災・感電の原因になります。
- 本製品のカバーは外さないでください。感電の恐れがあります。
- インクタンク挿入部の奥には針部があり危険です。指を入れたりしないでください。けがや故障の原因となります。
- 電源コードやインターフェイスクーブル、本体開口部、本体内部のギア・ベルト・ローラ・電気部品に子供が触れないように注意してください。けがや故障の原因となります。
- 本製品で印刷したラベルは、くだもの、野菜などの食品に直接貼らないようにしてください。食品などに貼る場合はラップ等の上に貼ってください。



重要

- ・故障の原因となりますので、動作中にインクタンクドアまたはメンテナンスカートリッジドアを開けたり、電源を切ったり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、プリントヘッドの保護動作が正常に行われず、故障の原因となったり、インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- ・上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。
- ・テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の強いものの近くで使用しないでください。誤動作することがあります。また、テレビやラジオの近くで使用すると、電波受信を妨害することがあります。
- ・印刷したラベルやインクは、紫外線やオゾンにより褪色する場合があります。

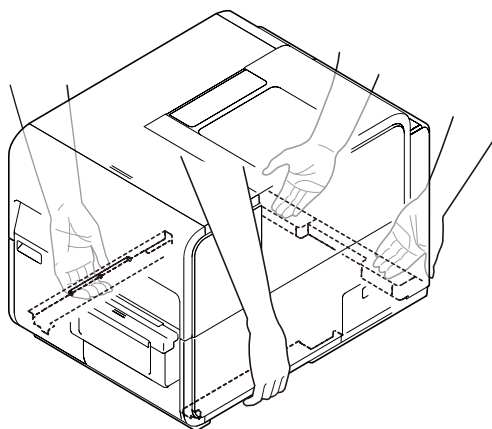
■ 移動時の注意について

⚠ 警告

- 長距離の輸送や振動の伴う輸送（航空機、電車および自動車等）を行うときは、事前に販売店にご相談ください。必要な処置を行わずに輸送による振動、衝撃などを与えますと、機械に損傷を与え、火災・故障の原因となります。

⚠ 注意

- 建物内で本製品を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜き、接続されているケーブルをすべて外したことを確認の上、行ってください。
- 本製品は約 24kg です。持ち上げるときは、両側から必ず二人で、底部にある取っ手に必ず手をそえてから、抱えるように持ち上げてください。無理な体勢や一人で持ち上げようとすると、落としてけがの原因となります。



- 本製品は水平を保ったまま静かに移動してください。移動によりインクが本体内部にこぼれると、火災・感電・故障の原因となります。

重要

- 故障の原因となりますので、上ユニットを開いた状態で本製品を移動または輸送しないでください。

■ インクタンク・メンテナンスカートリッジについて

⚠ 注意

- 保管の際は子供の手の届かない場所に保管してください。誤飲等の事故につながります。もし飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
- インクが目に入った場合は、すぐに多量の流水で洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
- インクが皮膚についた場合は、水と石鹸でよく洗浄し、もし刺激が残るような場合には、医師の診断を受けてください。
- インクタンクおよびメンテナンスカートリッジを強い力で押さえたり、落としたりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。
- 内部にはインクが入っていますので、絶対に分解したり改造したりしないでください。インクが漏れて衣服や周囲を汚すことがあります。

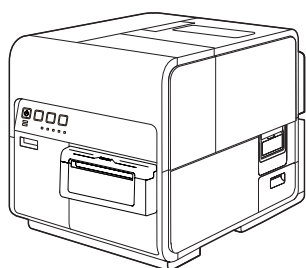
重要

- インクタンクおよびメンテナンスカートリッジは、交換するとき以外は抜き差ししないでください。部材の消耗を早める原因となります。

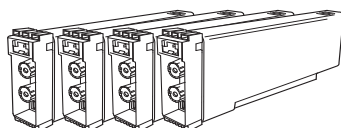
同梱品を確認する

次のものが揃っていることを確認してください。

・プリンター本体

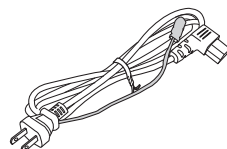


・初期動作確認用インクタンク *

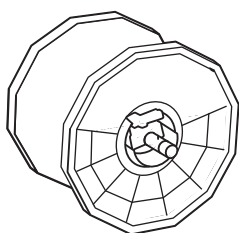


(ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー)

・電源コード *



・ロールホルダー *



・スタートガイド (本書)

・プリンターソフトウェア CD-ROM

・保証登録のお願い

* サービス担当者が、設置時にプリンター本体に取り付けます。

📖 メモ

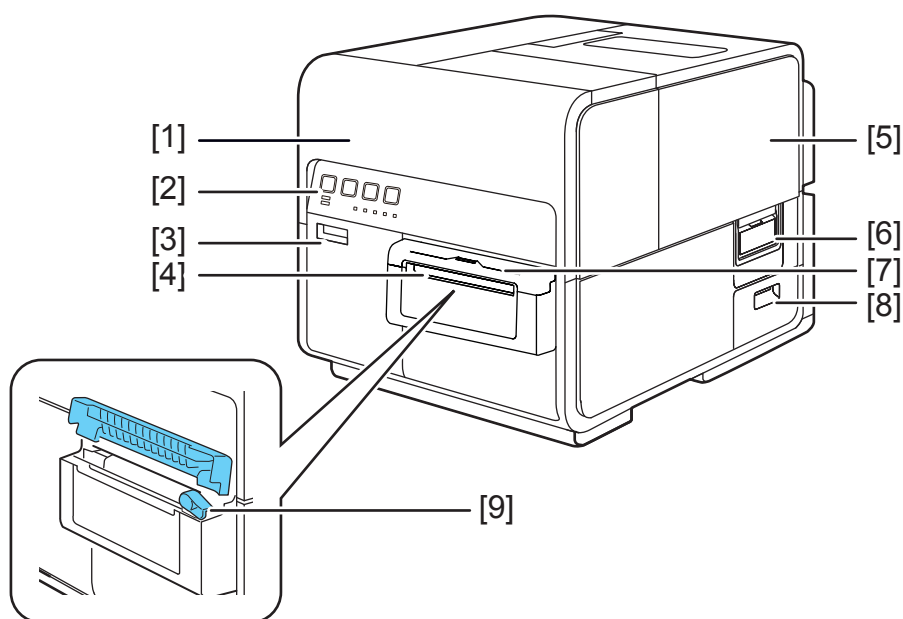
- 本製品出荷時には、サービス担当者が設置作業を行う際に必要なものなどが同梱されています。
- USB ケーブルや LAN ケーブルなどは同梱されていません。お使いのコンピューターに合わせて、市販のケーブルをご用意ください。
- LAN ケーブルは、カテゴリ 5e 以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 本体初期同梱インクタンクは初期動作確認用です。容量が少ないため、交換用インクタンクをお早めにご購入いただくことをおすすめします。

お使いになる前に

各部の名称とはたらき

本製品の各部の名称とはたらきについて説明します。

■ 前面 / 右側面



[1] 上ユニット

搬送路につまった用紙を取り除くときや、内部を清掃するときに開きます。
内部にはプリントヘッドが収納されています。

[2] 操作パネル

プリンターの動作を切り替えるキーとプリンターの状態を示すランプがついています。

[3] インクタンクドア

インクタンクを交換するときに開閉します。

[4] 排紙口

印刷された用紙が排紙されます。

[5] ロールカバー

給紙部を保護するためのカバーです。

[6] ロールカバー取っ手

ロールカバーを開くときに使います。

[7] カッターカバー

手動カッターを操作するときに開きます。

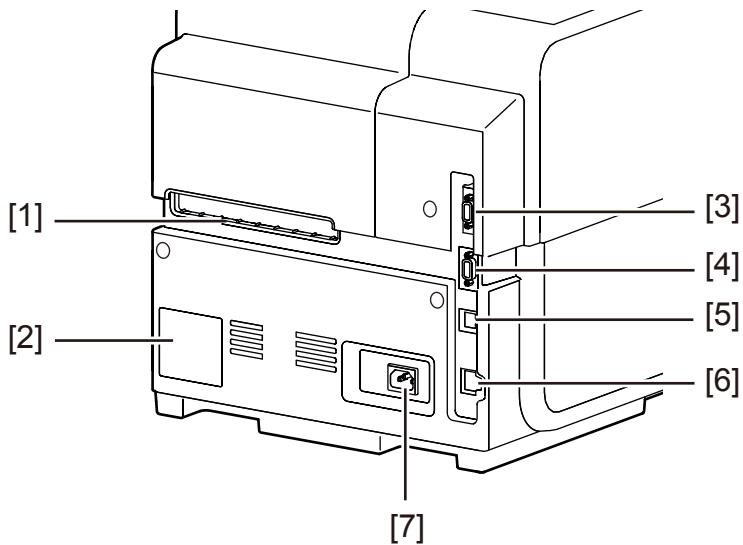
[8] メンテナンスカートリッジドア

メンテナンスカートリッジを交換するときに開閉します。

[9] 手動カッター

排紙された用紙を手動でカットします。

■ 背面



お使いになる前に

[1] 背面給紙口

ファンフォールド紙を使用するときの給紙口です。

[2] 定格銘板ラベル

プリンター識別のためのシリアル番号が記載されています。(プリンターの修理を受ける場合やユーザー登録を行う場合に必要になります。)

[3] RS232C コネクタ

拡張用インターフェイスです。

[4] RS232C コネクタ

外部機器接続用インターフェイスです。

[5] USB コネクタ

USB ケーブルを接続します。

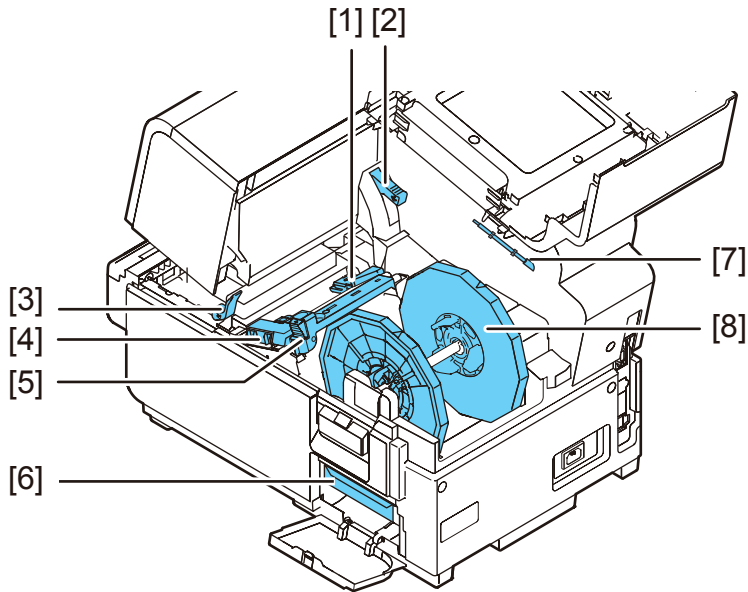
[6] LAN コネクタ

LAN ケーブルを接続します。

[7] 電源コネクタ

電源コードを接続します。

■ 本体内部



[1] 搬送ガイド（左）

用紙をまっすぐ搬送させる固定ガイドです。

[2] 上ユニットオープンレバー

上ユニットを開くときに押し下げます。

[3] ピンチローラー圧解除レバー

用紙がつまったときに手前に倒します。

[4] 搬送ガイド（右）

用紙をまっすぐ搬送させます。用紙をセットするときに、用紙の幅に合わせて動かします。

[5] 用紙ガイド

用紙を浮き上がらせないようにします。

[6] メンテナンスカートリッジ

クリーニングなどで不用になったインクを貯めておくためのカートリッジです。

お使いになる前に

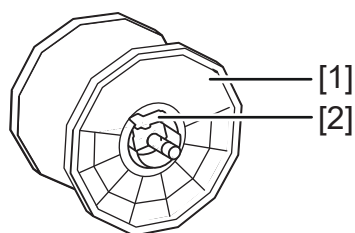
[7] クリーニングスティック

搬送部の清掃用スティックです。

[8] ロールホルダー

用紙をセットするためのホルダーです。

■ ロールホルダー



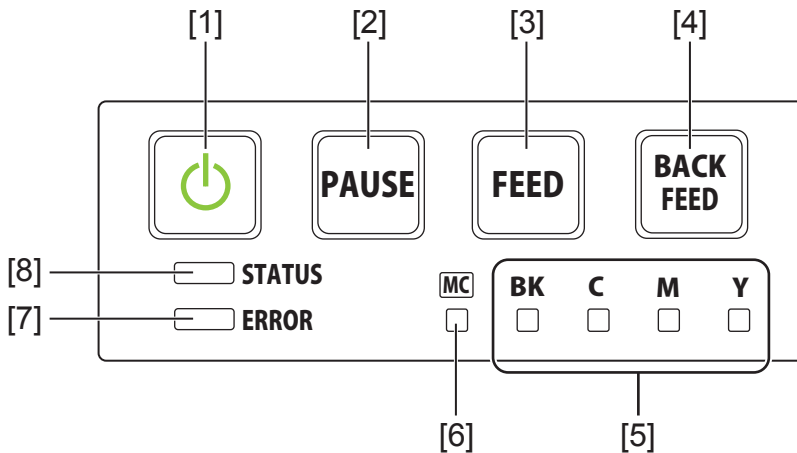
[1] ホルダーストッパー

用紙をロールホルダーに固定します。

[2] ホルダーストッパー固定 / 解除レバー

ホルダーストッパーの取り外し / 取り付けを行うときにレバーを押します。

■ 操作パネル



[1] 電源キー / 電源ランプ

- 点灯 電源オン状態です。
- 点滅 スリープ状態です。
- 消灯 電源オフ状態です。

[2] ポーズキー

- 印刷中 押すと印刷の一時停止を行います。
- 一時停止中 押すと印刷を再開します。

[3] フィードキー

短く押すと用紙を 1 ページ送ります。押し続けるとキーを押している間、用紙を排紙方向に送ります。

[4] バックフィードキー

押し続けるとキーを押している間、用紙を入口方向に戻します。累積 300mm 未満の用紙を戻すことができます。(オートカッターがある場合は累積 330 mm 未満)

[5] インク警告ランプ

左から、Bk (ブラック)、C (シアン)、M (マゼンタ)、Y (イエロー) のインク残量を、以下の LED 表示状態により示します。

お使いになる前に

点灯	インクなしまたはインクタンク未装着です。
点滅	インク残量が少なくなりました。
消灯	インクは十分あります。

[6] メンテナンスカートリッジ警告ランプ

点灯	満杯状態です。
点滅	もうすぐ満杯です。
消灯	十分な余裕があります

[7] エラーランプ

点灯	オペレーターコールエラーが発生しています。(ステータスマニターをご確認ください。)
点滅	サービスマンコールエラーが発生しています。(ステータスマニターをご確認ください。)
消灯	正常に動作しています。

[8] ステータスランプ

点灯	オンライン状態です。
点滅	動作中を示します。(ステータスマニターをご確認ください。)
消灯	オフライン状態です。(ステータスマニターをご確認ください。)

重要

- プリンターが動作中にインクタンクドアおよびメンテナンスカートリッジドアを開けないでください。印刷が中断されて、故障の原因になることがあります。
- 上ユニットに無理な力を加えたり強い衝撃を与えないでください。故障の原因になったり印刷品質に悪影響を与えることがあります。また上ユニットはゆっくりと開閉してください。

ソフトウェアをインストールする

本製品の設置が終了したら、印刷する前にコンピューターにプリンタードライバをインストールします。プリンタードライバは付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」に収録されています。また、ユーザーズガイドも収録されていますので、必要に応じてインストールを行ってください。

動作環境について

プリンタードライバおよびユーザーズガイドは、次の環境でご利用になれます。

■ オペレーティングシステム（OS）

Windows 11

Windows 10 (64bit/32bit)

■ コンピューター本体

上記オペレーティングシステムが動作するコンピューター

■ ハードディスクの空き容量

インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域も含む）

プリンタードライバ：50MB 以上

ユーザーズガイド：25MB 以上

プリンタードライバーをインストールする

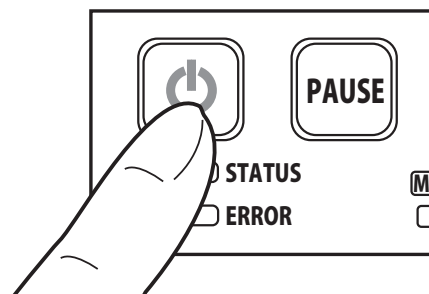
プリンタードライバーをインストールします。

コンピューターと本製品の接続は、USB 接続とネットワーク接続の 2 種類があります。ご使用の環境にあわせて選択してください。

■ USB 接続で使用する場合

- 本製品は、Hi-Speed USB 対応です。
- 本製品に USB ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピューターにあわせて、市販のケーブルをご用意ください。
- USB ケーブルは、プリンタードライバーをインストールする前に接続しないでください。インストールの途中で画面の指示に従って USB ケーブルを接続してください。
- [新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログボックスが表示された場合には、次のように操作してください。
 - 1) いいえ、今回は接続しません] を選択して、[次へ] をクリックします。
 - 2) [ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)] を選択し、[次へ] をクリックして、完了です。

- 1 プリンターの電源が入っている場合は、電源キーを 1 秒以上長押しして電源をオフにします。



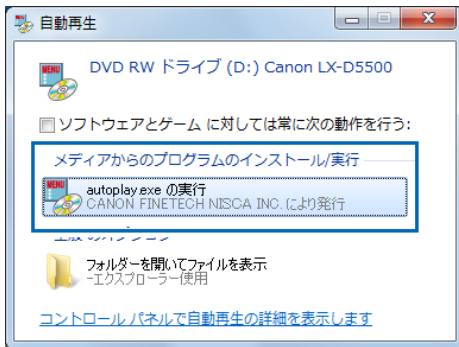
- 2 コンピューターとプリンターが USB ケーブルで接続されている場合は、USB ケーブルを取り外します。
- 3 コンピューターの電源を入れて、コンピューター管理者の権限としてログインします。

重要

- コンピューター管理者の権限を持ったユーザーでログインしてください。また、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーのみがログインした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

4 「プリンターソフトウェア CD-ROM」をコンピューターの CD-ROMドライブにセットします。

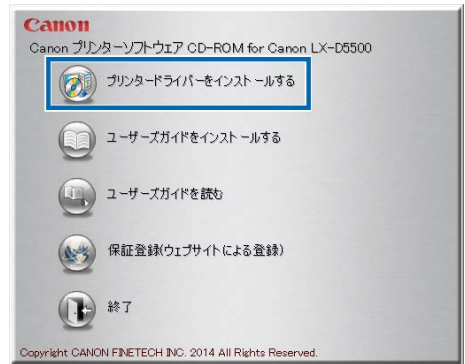
5 [autoplay.exe の実行] をクリックします。



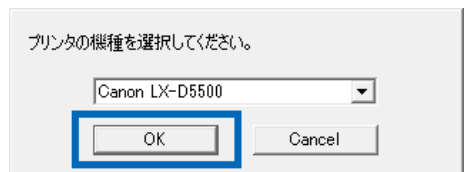
メモ

- [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[はい] をクリックします。
- CD-ROM ドライブの自動再生（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
 - 1) [コンピューター]（または [マイコンピュータ]）の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
 - 2) [autoplay.exe] をダブルクリックします。

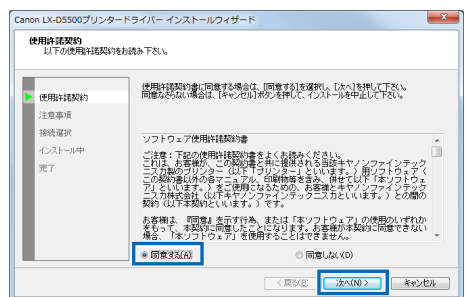
6 [プリンタードライバーをインストールする] をクリックします。



7 [OK] をクリックします。

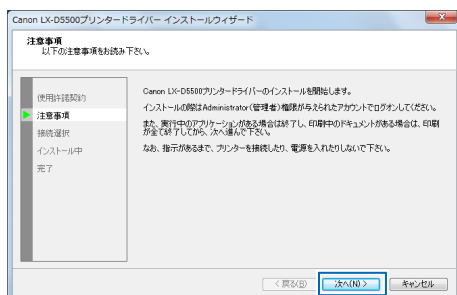


8 使用許諾契約書の内容を読んだあと、「同意する」を選び、[次へ]をクリックします。

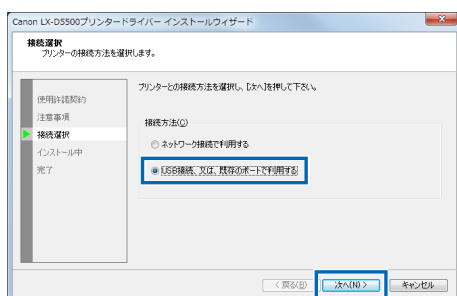


ソフトウェアをインストールする

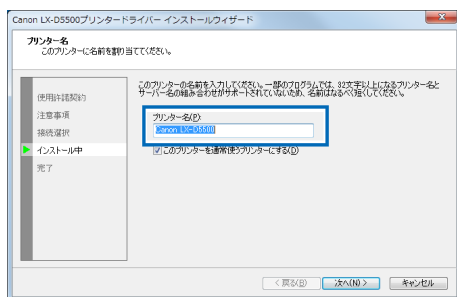
- 9** 注意事項を読んだあと、[次へ] をクリックします。



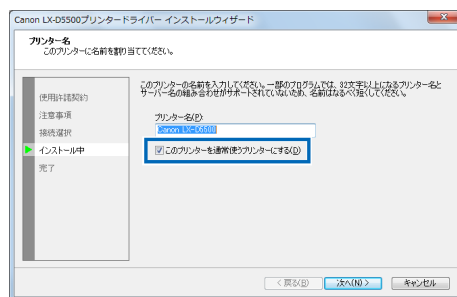
- 10** [USB接続、又は、既存のポートで利用する] を選択し、[次へ] をクリックします。



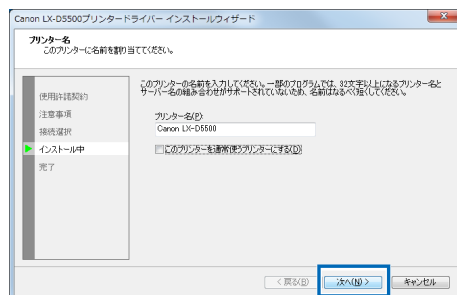
- 11** プリンター名を変更したい場合は、新しい名称を入力します。



- 12** 通常使うプリンターに設定しないときは、[このプリンターを通常使うプリンターにする] のチェックを外します。

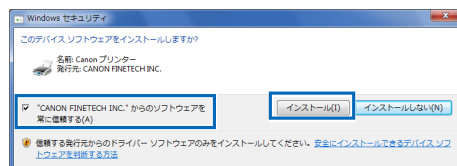


- 13** [次へ] をクリックします。

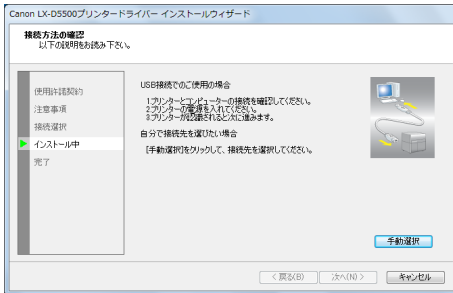


[Windowsセキュリティ] ダイアログボックスが表示されます。

- 14** ["CANON FINETECH NISCA INC." からのソフトウェアを常に信頼する] にチェックを入れて、[インストール] をクリックします。



15 次の画面が表示されたら、コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続し、プリンターの電源を入れます。



プリンターが認識されると、プリンタードライバーのインストールを開始します。

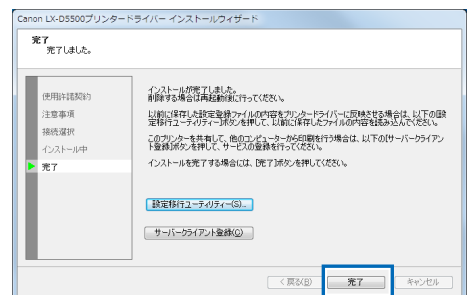
メモ

- USB 接続でお使いになるコンピューターがネットワーク環境にある場合、プリンターの認識に時間が掛かる場合があります。
- 自分で接続先を選びたい場合は、[手動選択] をクリックし、接続ポートを選択してください。

重要

- USB ケーブルは、コンピューターやプリンターの電源がオンでも抜き差しすることができますが、次の場合は USB ケーブルを抜き差ししないでください。
 - ・ コンピューターの起動中（デスクトップ画面が表示されるまでの間）
 - ・ プリンターの印刷中
 - ・ プリンタードライバーのインストール中
- コンピューターやプリンターの電源がオンのときに USB ケーブルを外す場合は、コンピューター側（USB ハブ側）のコネクタを抜くようにしてください。また、USB ケーブルを差し直す場合は、5 秒以上間隔を空けて差し込んでください。間隔が短いと、正しく動作しない場合があります。

16 [完了] をクリックします。



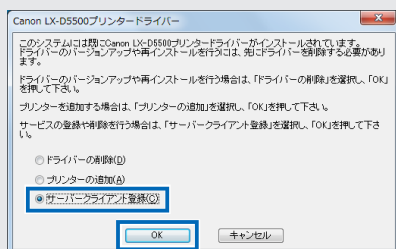
メモ

- 設定移行ユーティリティを起動する場合は「設定移行ユーティリティ」をクリックしてください。詳しくは、「**設定移行ユーティリティの起動**」(P. 31)をご覧ください。

ソフトウェアをインストールする

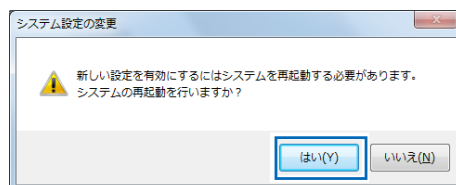
メモ

- サーバーとしてお使いになるコンピューターにインストールしたときは、[サーバークライアント登録] をクリックしてください。
- サーバークライアント登録は、プリンタードライバのインストール完了後に設定することもできます。
 - 1) プリンターソフトウェア CD-ROM を起動します。
 - 2) [プリンタードライバをインストールする] をクリックします。
 - 3) [サーバークライアント登録] を選択します。
 - 4) [OK] をクリックします。



- サーバークライアント登録のサービスを削除したいときは、再度サーバークライアント登録を実行してください。サービス削除を実行する画面が表示されます。

17 CD-ROMを取り出して[はい] をクリックします。



コンピューターの再起動が自動的に開始されます。

メモ

- [いいえ] を選んだ場合は、プリンターを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

以上で、USB 接続でのプリンタードライバのインストールは完了です。

■ LAN 接続で使用する場合

プリンターと、ハブまたはルーターを LAN ケーブルで接続します。

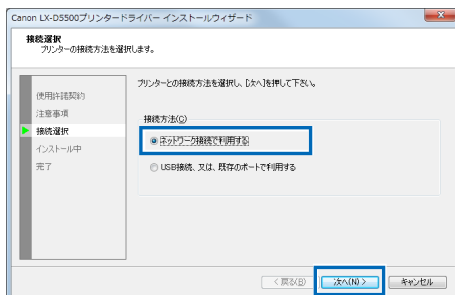
- 本製品には LAN ケーブルは同梱されていません。お使いのコンピュータにあわせて、市販の LAN ケーブルをご用意ください。
- LAN ケーブルは、カテゴリ 5e 以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 社内の LAN に接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

1 プリンターに電源が入っていることを確認します。

プリンターに電源が入っていない場合は、電源キーを押して電源を入れます。

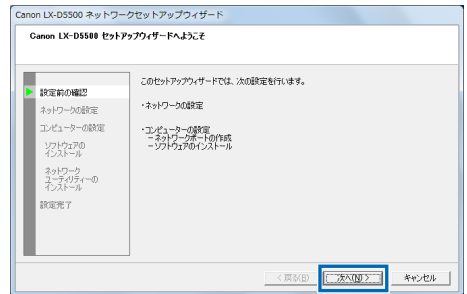
2 「USB接続で使用する場合」の手順 3～手順 9を行います。

3 [ネットワーク接続で利用する] を選択し、[次へ] をクリックします。

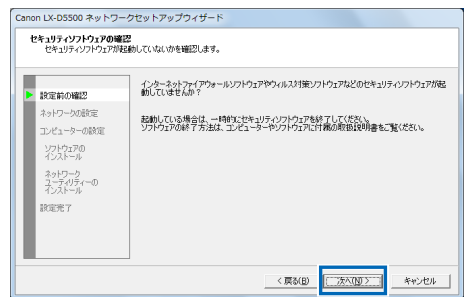


「ネットワークセットアップウィザード」が表示されます。

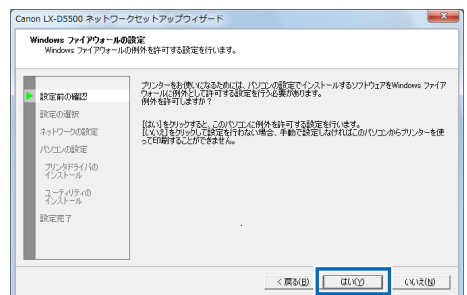
4 [次へ] をクリックします。



5 内容を確認し、[次へ] をクリックします。

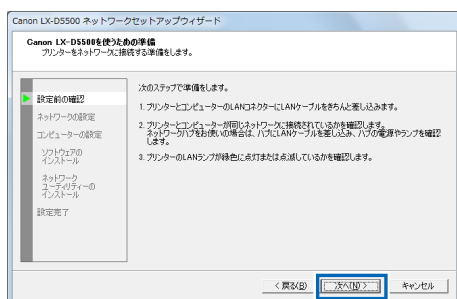


6 内容を確認し、[はい] をクリックします。



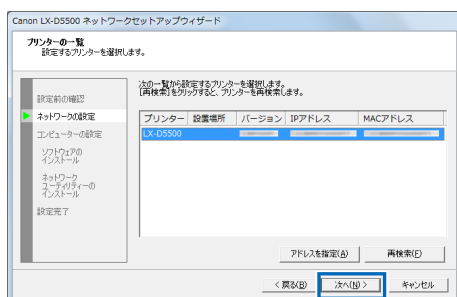
ソフトウェアをインストールする

- 7 次の画面が表示されたら、ルーターなどのネットワーク機器を LAN ケーブルでプリンターに接続したあと、[次へ]をクリックします。



ネットワーク上のプリンターを検索します。

- 8 本プリンターを選択し、[次へ]をクリックします。



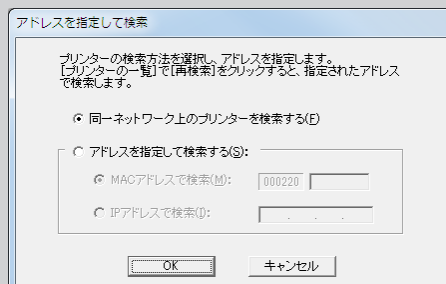
重要

- プリンターを検索しても何も表示されないときは、[再検索] をクリックしてください。

それでも表示されないときは、ネットワーク環境に問題がある場合がありますので、ネットワーク管理者にお問い合わせください。次のような理由が考えられます。

- 本プリンターとコンピューターが別のネットワーク上に設置されているため、コンピューターから検索できない状態にあります。
- ネットワークの運用上、決められた IP アドレスが設定されていないと、ネットワークに接続できない場合があります。
- 上記理由が原因の場合は、本プリンターとコンピューターを同一ネットワーク上で接続して IP アドレスを設定してください。設定したあとは、再度 [再検索] をクリックしてください。
- IP アドレスを指定して検索するときは手順 8 の画面にて、[アドレスを指定] をクリックします。

表示された下記の画面にて、[アドレスを指定して検索する] を選択し、MAC アドレスまたは IP アドレスを入力してください。



重要

- MAC アドレスおよび IP アドレス^{*1}は、プリンターから設定値印刷を行って確認することができます。
設定値印刷については、「設定値を確認する」(ユーザーズガイド)をご覧ください。

^{*1}IP アドレスを DHCP サーバーから自動取得している場合、設定値印刷で印刷される IP アドレスは実際の IP アドレスとは異なります。

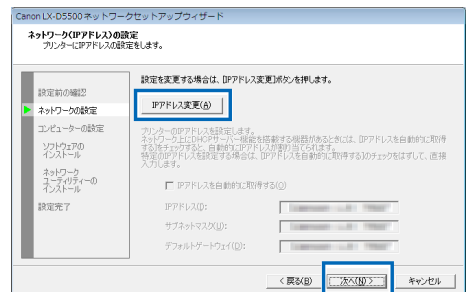
9 ネットワーク (IP アドレス) の設定を行います。

重要

- ネットワーク (IP アドレス) の設定を変更する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

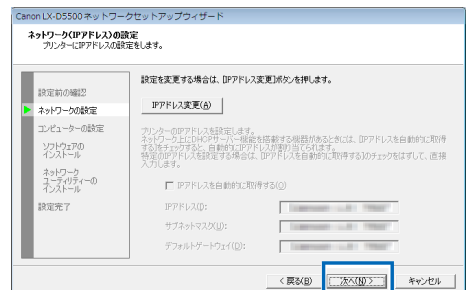
- ・ ネットワーク (IP アドレス) の設定を変更するとき:

[IP アドレス変更] をクリックし、手順 10 に進みます。



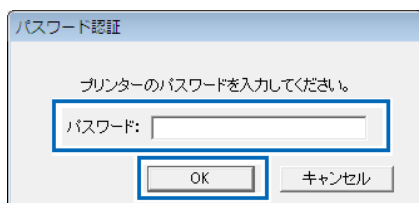
- ・ ネットワーク (IP アドレス) の設定を変更しないとき:

[次へ] をクリックし、手順 12 に進みます。



ソフトウェアをインストールする

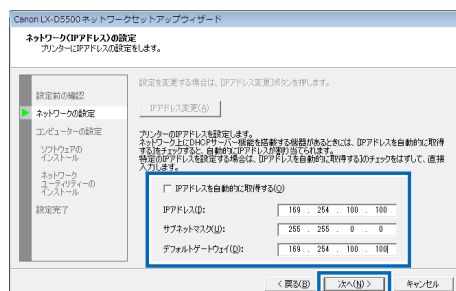
10 パスワードを入力し、[OK]をクリックします。



重要

- ネットワーク（IP アドレス）の設定を変更する場合は、ネットワーク設定のパスワードが必要です。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- パスワードは、インストール後にネットワークユーティリティで変更することができます。（初期パスワード：admin）詳しくは、「付録-6 ネットワークユーティリティについて」（ユーザズガイド）をご覧ください。

11 ネットワークの設定（IPアドレス）を変更し、[次へ]をクリックします。



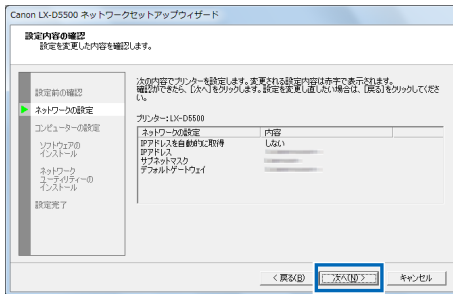
メモ

- ネットワークの設定（IP アドレス）は初期設定が入力されています。
- ネットワーク上に DHCP サーバー機能を搭載する機器がある場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」にチェックを入れておくと、IP アドレスを自動で取得します。

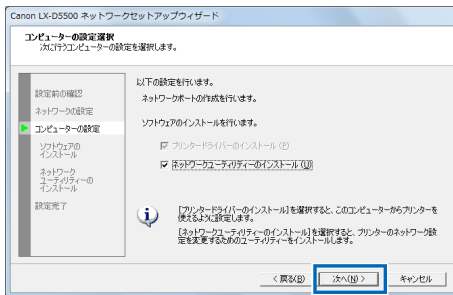
重要

- ネットワーク上に DHCP サーバー機能を搭載する機器がない場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」のチェックマークを外し、IP アドレスを初期設定から変更してください。ネットワーク上に本製品が複数台あると、IP アドレスが重複する可能性があります。

12 ネットワーク設定内容を確認し、[次へ] をクリックします。



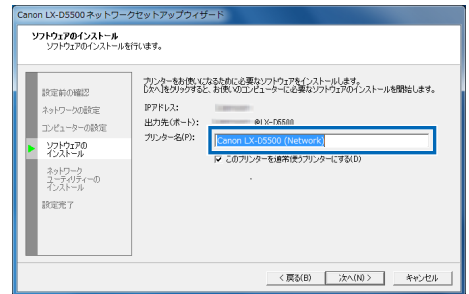
13 [次へ] をクリックします。



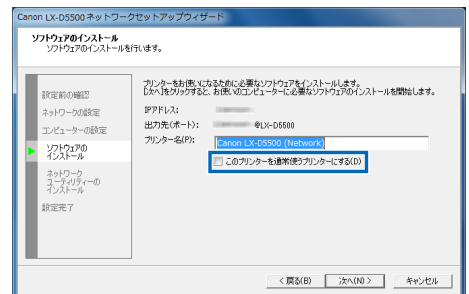
重要

- ネットワークユーティリティは、プリンターのIPアドレスを変更したり、確認したりするためのツールです。設置後にIPアドレスを変更するときなどに必要となりますので必ずインストールしてください。ネットワークユーティリティ使いかたは、「付録-6 ネットワークユーティリティについて」（ユーザーズガイド）をご覧ください。

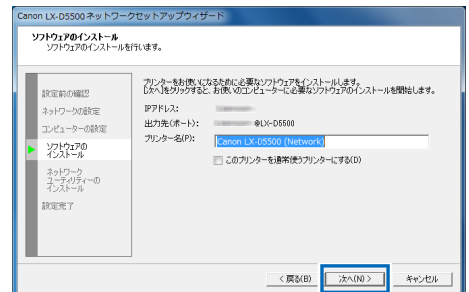
14 プリンター名を変更したい場合は、新しい名称を入力します。



15 通常使うプリンターに設定しないときは、[このプリンターを通常使うプリンターにする] のチェックを外します。



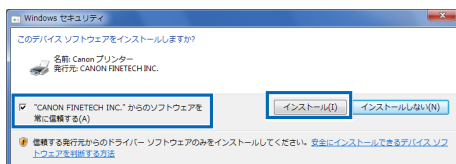
16 [次へ] をクリックします。



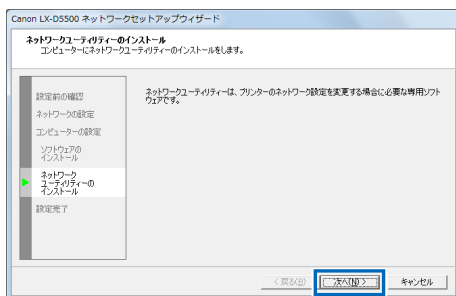
[Windowsセキュリティ] ダイアログボックスが表示されます。

ソフトウェアをインストールする

- 17** ["CANON FINETECH NISCA INC." からのソフトウェアを常に信頼する] にチェックを入れて、[インストール] をクリックします。

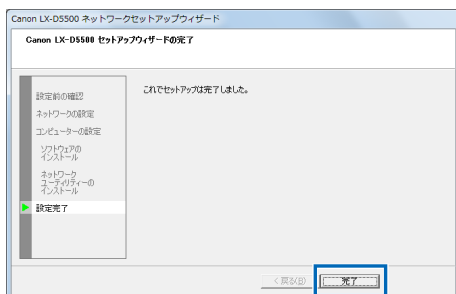


- 18** [次へ] をクリックします。



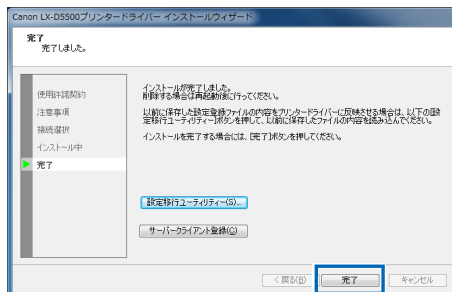
ネットワークユーティリティのインストールを開始します。

- 19** [完了] をクリックします。



プリンタードライバのインストールを開始します。

- 20** [完了] をクリックします。

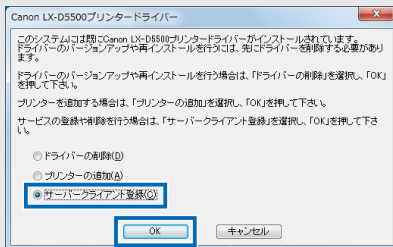


メモ

- 設定移行ユーティリティを起動する場合は「設定移行ユーティリティ」をクリックしてください。詳しくは、「**設定移行ユーティリティの起動**」(P.31)をご覧ください。

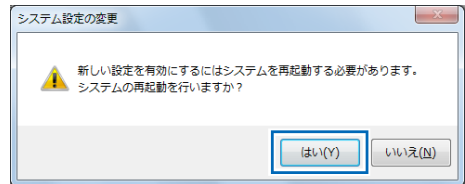
メモ

- サーバーとしてお使いになるコンピューターにインストールしたときは、[サーバークライアント登録] をクリックしてください。
- サーバークライアント登録は、プリンタードライバーのインストール完了後に設定することもできます。
 - 1) プリンターソフトウェア CD-ROM を起動します。
 - 2) [プリンタードライバーをインストールする] をクリックします。
 - 3) [サーバークライアント登録] を選択します。
 - 4) [OK] をクリックします。



- サーバークライアント登録のサービスを削除したいときは、再度サーバークライアント登録を実行してください。サービス削除を実行する画面が表示されます。

21 CD-ROMを取り出して[はい] をクリックします。



メモ

- [いいえ] を選んだ場合もプリンターを使用する前に必ず Windows を再起動してください。

以上で、プリンタードライバーのインストールは完了です。

メモ

- ネットワーク設定の初期化を行いたい場合は、「付録 6. ネットワークユーティリティについて」の「ネットワーク設定を工場出荷時に戻す」（ユーザズガイド）をご覧ください。

ソフトウェアをインストールする

■ 設定移行ユーティリティの起動

プリンタードライバーの設定内容を読み込みます。インポートのしかたには、次の2種類があります。

■ エクスポートファイルから読み込む

プリンタードライバーの設定内容を保存したファイル（エクスポートファイル）から読み込みます。

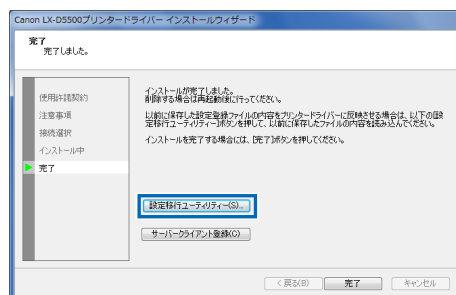
■ プリンタードライバーから読み込む

コンピューター内のプリンタードライバーから直接設定内容を読み込みます。

📖 メモ

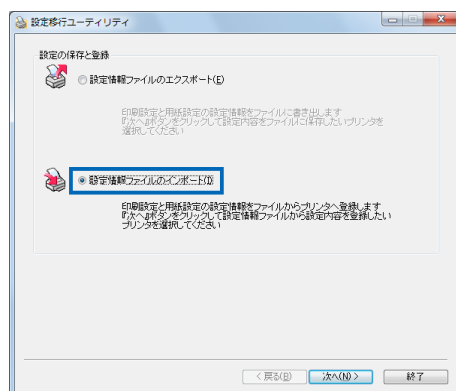
- インポート / エクスポートできる設定内容は次のとおりです。
 - ・ [ページ設定] シートの [お気に入り] に登録されている印刷設定
 - ・ [ページ設定] シートの [用紙サイズ] に登録されている用紙サイズ
- インポート / エクスポートには次のような制限があります。
 - ・ 対応プリンターは、LX-P5500、LX-D5500、LX 760、および LX 740 となっています。
 - ・ 異なる機種間のインポートは、用紙サイズ情報のみとなっています。

- 1 プリンタードライバーインストール完了画面から[設定移行ユーティリティ] をクリックします。

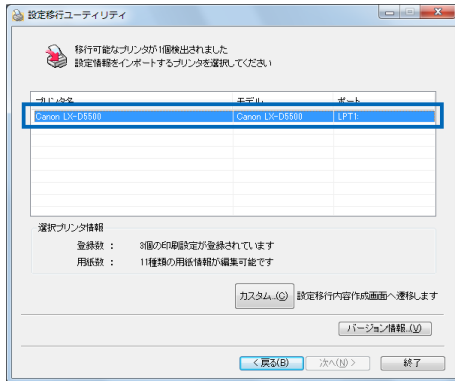


[設定移行ユーティリティ] が起動します。

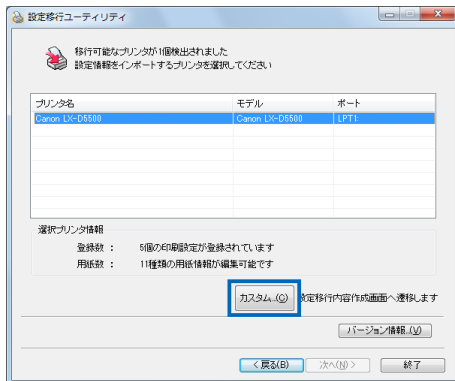
- 2 [設定情報ファイルのインポート] を選択し、[次へ] をクリックします。



3 インポートを行うプリンター（ドライバー）を一覧から選択します。

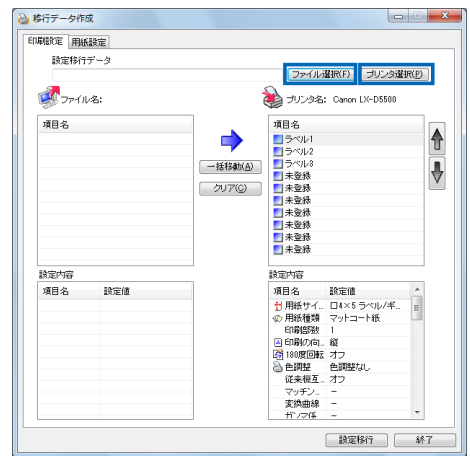


4 [カスタム] をクリックします。



5 [ファイル選択] または[プリンター選択] をクリックします。

エクスポートファイルを読み込むとき:
[ファイル選択] をクリックします。
プリンタードライバーから読み込むとき:
[プリンター選択] をクリックします。



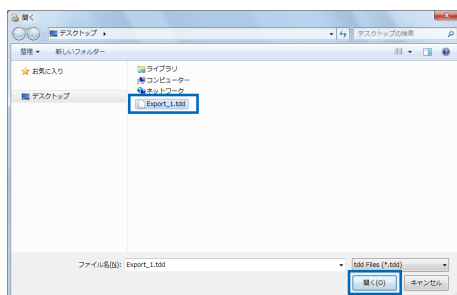
メモ

- ダイアログボックスの右側に表示される情報は、インポートを行うプリンターに現在保存されている設定内容です。

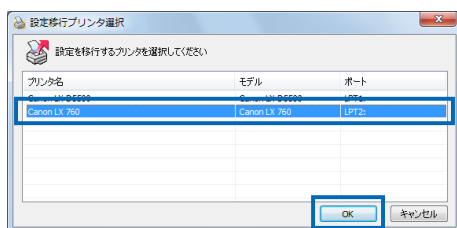
ソフトウェアをインストールする

- 6** それぞれの手順に従って、次のように操作します。

■エクスポートファイルを読み込むとき
エクスポートファイル(*.tdd)を選択し、**[開く]**をクリックします。

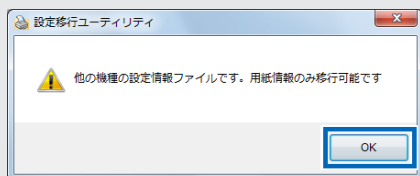


■プリンタードライバーから読み込むとき
設定移行元のプリンターを選択し、**[OK]**をクリックします。



メモ

- 他の機種プリンター情報を読み込むと、次のようなメッセージが表示されます。異なる機種間のインポートは、用紙サイズ情報のみとなっています。

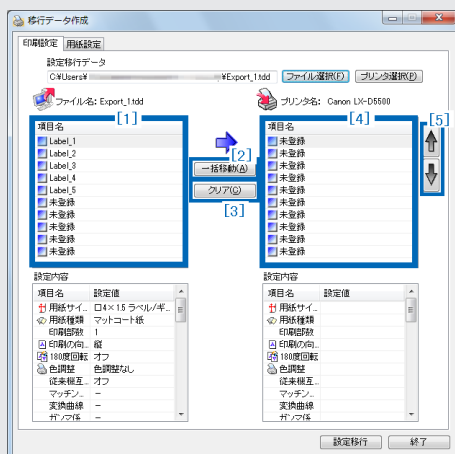


- 7** 読み込んだ印刷設定情報からインポートする印刷設定を選択し、登録します。

用紙設定のみをインポートするときは、手順8へ進みます。

メモ

- [印刷設定] シートについて



- [1] 印刷設定情報の表示

エクスポートファイル、またはプリンタードライバーから読み込んだ印刷設定の情報が表示されます。

印刷設定の一覧、または[ページ設定]シートの「お気に入り」の一覧が[項目名]に表示されます。選択している項目名の詳細が下段の「設定情報」に表示されます。

- [2] 一括移動ボタン

[1] のすべてを [4] に登録します。

- [3] クリアボタン

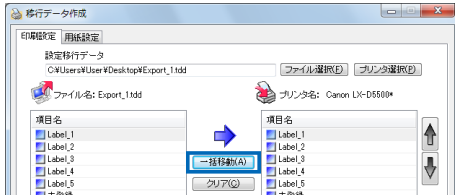
[4] は初期設定に戻ります。

- [4] インポートする印刷設定情報の登録
インポートする印刷設定が「項目名」に表示されます。選択している項目名の詳細が下段の「設定情報」に表示されます。

- [5] 登録番号の入替えボタン

[4] の項目名の登録場所を上下ボタンで入れ替えます。

■すべての項目名を登録するとき
[一括移動] をクリックします。

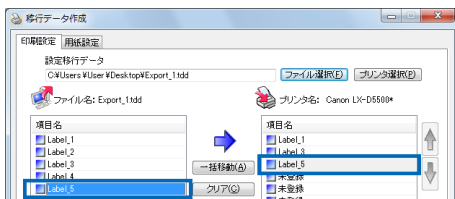


メモ

- 一括移動すると、既存の項目名をすべて上書きします。
インポートを行うプリンターに保存されている印刷設定を残したいときは、項目名を選んで登録してください。

■項目名を選んで登録するとき

項目名をドラッグしてドロップすると、1つずつ、最大10個まで登録することができます。



メモ

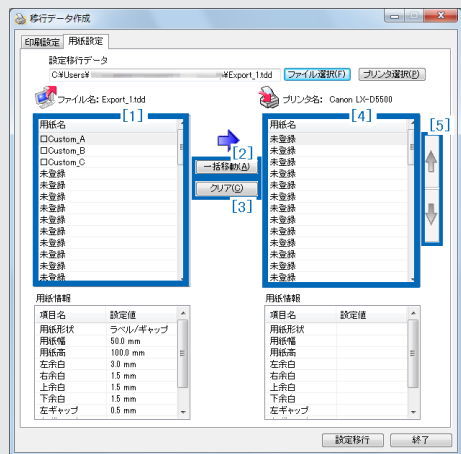
- 「未登録」の位置でドロップすると、登録項目名の末尾に登録されます。また、登録項目名上でドロップすると、その位置の項目名を上書きします。

8 読み込んだ用紙サイズ情報から、インポートする用紙サイズを選択します。

印刷設定のみをインポートするときは、手順 9へ進みます。

メモ

- [用紙設定] シートについて



[1] 用紙サイズ情報の表示

エクスポートファイル、またはプリンタードライバから読み込んだ用紙サイズの情報が表示されます。

用紙名の一覧、または[ページ設定]シートの[用紙サイズ]の一覧が[用紙名]に表示されます。選択している用紙名の詳細が下段の[用紙情報]に表示されます。

[2] 一括移動ボタン

[1] のすべてを [4] に登録します。

[3] クリアボタン

[4] は初期設定に戻ります。

[4] インポートする用紙サイズ情報の登録

インポートする用紙サイズが[用紙名]に表示されます。選択している用紙名の詳細が下段の[用紙情報]に表示されます。

[5] 登録番号の入替えボタン

[4] の用紙名の登録場所を上下ボタンで入れ替えます。

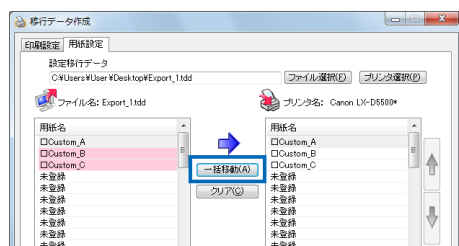
ソフトウェアをインストールする

メモ

- [1] の用紙名を選択した状態から、クリックすると用紙名を変更することができます。
- [1] と [4] に同じ用紙名があるときは、[1] の用紙名が赤くマーキングされます。用紙名を選んで登録する場合、赤くマーキングされた用紙名を [4] に登録することができません。登録を実行したいときは、用紙名を変更してください。
- 他の機種から読み込んだとき、標準用紙サイズを含むすべての用紙サイズが表示されます。赤くマーキングされた用紙サイズは用紙名を変更してください。

■すべての用紙名を登録するとき

「一括移動」をクリックします。

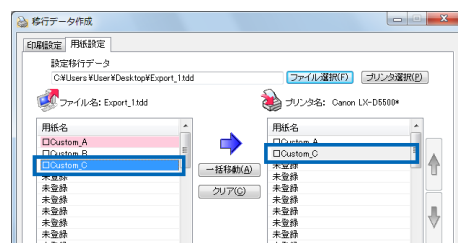


メモ

- 一括移動すると、既存の用紙名をすべて上書きします。
インポートを行うプリンターに保存されている用紙サイズを残したいときは、用紙名を選んで登録してください。
- 他の機種から本プリンターへのインポートを行うときは、一括移動できません。
用紙名を選んで登録してください。

■用紙名を選んで登録したいとき

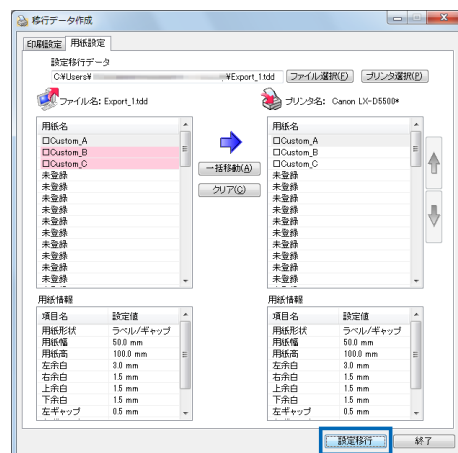
用紙名をドラッグしてドロップすると、1種類ずつ、最大 50種類まで登録することができます。



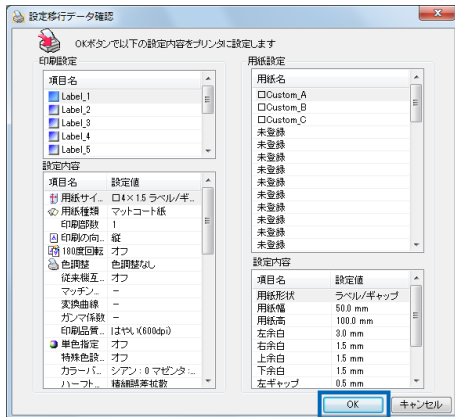
メモ

- 「未登録」の位置でドロップすると、登録用紙名の末尾に登録されます。また、登録用紙名上でドロップすると、その位置の用紙名を上書きします。

9 「設定移行」をクリックします。

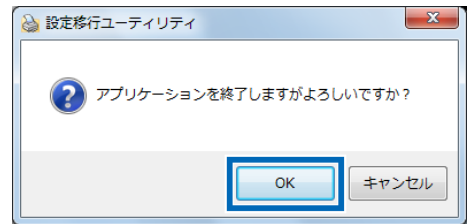


- 10** 表示された内容でインポートするとき
は、[OK] をクリックします。

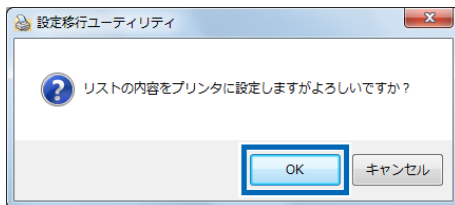


- 13** 移行データ作成画面と設定移行ユー
ティリティー画面の[終了] をクリッ
クします。

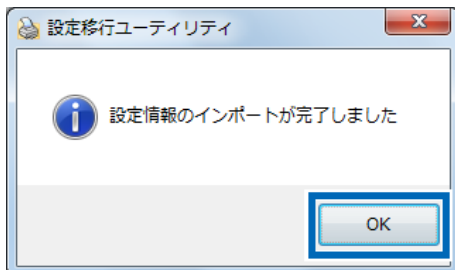
- 14** [OK] をクリックします。



- 11** [OK] をクリックします。



- 12** [OK] をクリックします。



ユーザズガイドをインストールする

ユーザズガイドをインストールします。

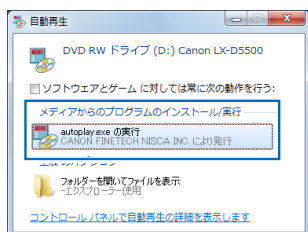
ユーザズガイドは、CD-ROM をドライブにセットして見ることもできますが、コンピューターにインストールしておくと便利です。

重要

- インストールするときは、コンピューター管理者の権限（Administrator 権限）を持ったユーザーでログインする必要があります。また、コンピューター管理者の権限を持ったユーザーひとりだけがログインした状態で行ってください。
- ウィルス検出プログラムや、システムに常駐するプログラムがある場合は、あらかじめ終了しておいてください。

1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。

2 「autoplay.exe の実行」をクリックします。



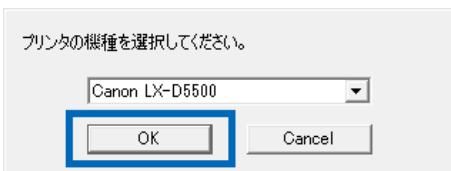
メモ

- [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[はい]をクリックします。
- CD-ROM ドライブの自動再生（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
 - 1) [コンピューター]（または [PC]）の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
 - 2) 「autoplay.exe」をダブルクリックします。

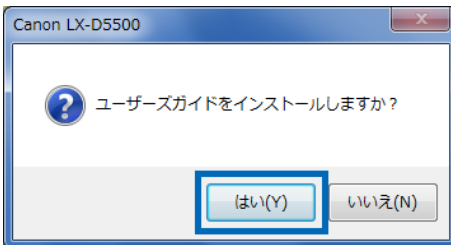
- 3** [ユーザーズガイドをインストールする] をクリックします。



- 4** [OK] をクリックします。

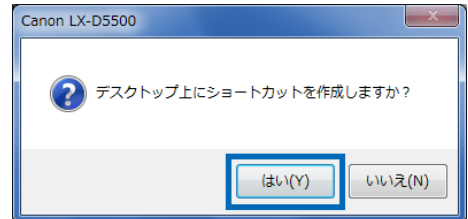


- 5** [はい] をクリックします。

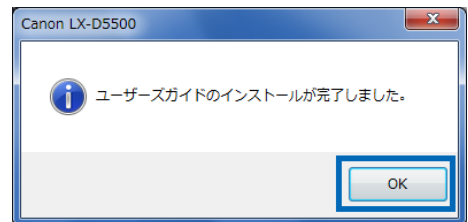


ユーザーズガイドのインストールが始まります。

- 6** デスクトップ上にショートカットアイコンを作る場合は、[はい] をクリックします。



- 7** [OK] をクリックします。



以上で、ユーザーズガイドのインストールは完了です。

ユーザーズガイドを読む

インストールしたユーザーズガイドは、デスクトップ上に作成されたショートカットアイコンをダブルクリックするとご覧いただけます。

ショートカットアイコンを作成しなかった場合は、[スタート] メニューから選択してください。

- 1 スタートメニュー→[Canon LX-D5500] →[ユーザーズガイドを読む] を選びます。

Windows 11のとき:

スタートメニュー→[すべてのアプリ]
→[Canon LX-D5500] →[ユーザーズガイドを読む] を選びます。

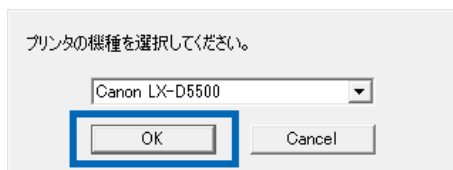
ユーザーズガイドが起動します。

- ユーザーズガイドをインストールしないで
ご覧になる場合

- 1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」
を CD-ROM ドライブにセットします。
- 2 [ユーザーズガイドを読む] をクリッ
クします。



- 3 [OK] をクリックします。



ユーザーズガイドが保存されているフォルダーが表示されます。

保証登録（ウェブサイトによる登録）のお願い

付属の「プリンターソフトウェア CD-ROM」を使って、ウェブサイト（canon.jp/biz-regists）で保証登録を行ってください。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス（情報）をお受け取りになることができます。

- ・お買い上げ日から1年間の無償保証および「保証書」電子発行（ウェブサイト上での閲覧および印刷）
- ・登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認
- ・キャノンサービスパック（キャノン製品パッケージ型保守サービス。以下、CSP）をご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新

ご使用中の機器情報を一覧で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無をご確認いただくことができます。また、お客さまがご使用中の製品、その他キャノンからの最新情報をご提供いたします。保証登録の際は、本製品に付属されている「保証登録のお願い」の内容を併せてご確認ください。

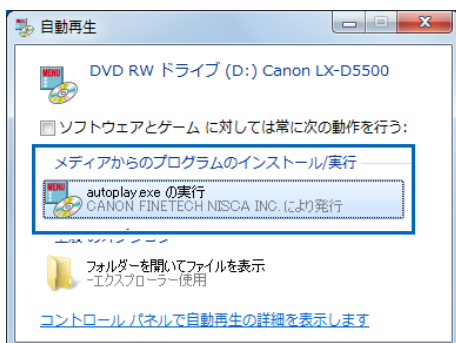
重要

- 保証規定は、保証登録サイト（カスタマープレミアサイト）、または同サイトで電子発行される保証書でご確認いただくことができます。
- 本サイトでご登録いただくお客様に関する情報の取扱いについては、保証登録サイト（カスタマープレミアサイト）上に掲載しております。ご確認の上、ご登録ください。
- 保証登録には、ご購入いただいた製品名、ご購入年月日、シリアル番号が必要となります。シリアル番号は、プリンターの背面に貼られている銘板に記載されています。
- ご使用のコンピューターがインターネットに接続されていない場合は、保証登録できません。

ソフトウェアをインストールする

1 「プリンターソフトウェア CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットします。

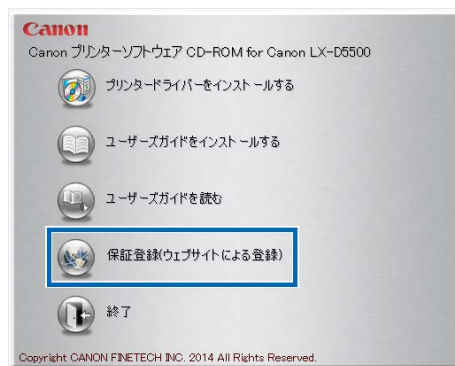
2 [autoplay.exe の実行] をクリックします。



メモ

- [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[はい] をクリックします。
- CD-ROM ドライブの自動再生（オートラン）の設定によっては、インストールの開始画面が表示されません。この場合は、次の操作を行ってください。
 - 1) [コンピューター]（または [PC]）の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックします。
 - 2) [autoplay.exe] をダブルクリックします。

3 保証登録(ウェブサイトによる登録)をクリックします。



ブラウザーが自動的に起動し、保証登録を行うためのホームページが表示されます。表示された画面に従って、登録を完了させてください。

最新のソフトウェアを入手する

最新のソフトウェア（プリンタードライバー、ファームウェア）を入手するには、キャノンホームページにアクセスしてお使いの機種ソフトウェアをダウンロードしてください。

ソフトウェアのダウンロード canon.jp/download

重要

- ソフトウェアをインストールするためには、コンピューターがインターネットに接続している必要があります。
- インターネットの接続に必要なプロバイダーとの契約料・通信費などはお客さまのご負担となります。あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアのダウンロードとアップデートの詳細については、キャノンホームページをご覧ください。

用紙をセットする

プリンタードライバーのインストールが完了したら、ロール紙をセットします。

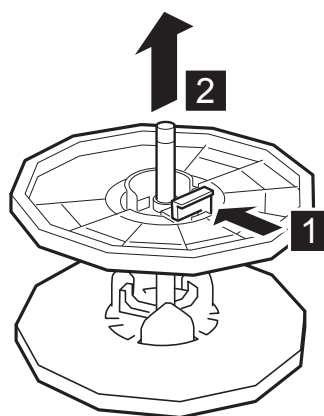
■ 用紙をセットする

用紙セットのしかたを説明します。

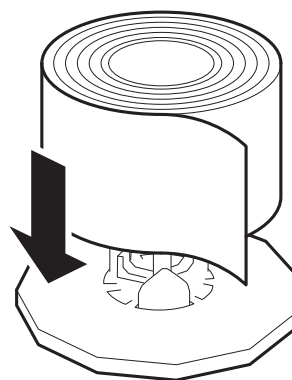
📖 メモ

- 用紙はカラーラベルプリンター専用紙を使用することをおすすめします。
カラーラベルプリンター専用紙以外の一般紙、インクジェット用紙を使用した場合、紙づまり、画像不良（定着不良、画像のにじみ、バーコード品質不良など）、プリンターの性能を維持できなかつたり、故障の原因となる場合があります。
- 使用できる用紙の種類は次のとおりです。
 - ・ マットコート紙
通常の印刷用紙のように幅広い用途に使用できる無光沢の用紙です。
 - ・ 光沢紙
光沢性を有する用紙です。
 - ・ 合成紙
耐久性や耐水性に優れた用紙です。
 - ・ 薄紙マットコート紙
薄紙タイプのコート紙です。
 - ・ 白ペット※
素材の伸び縮みが少なく破れにくいフィルムタイプのメディアです。
※ LX-D5500のみ対応
- 用紙についての詳細や用紙の入手方法については、ご購入の販売店やサービス店、お客様相談センターにご連絡ください。

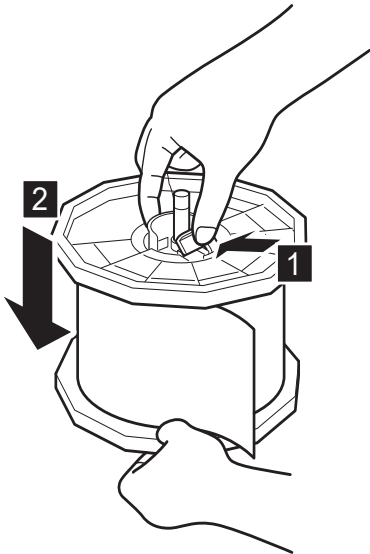
- 1 ロールホルダーからホルダーストッパーを取り外します。



- 2 ロール紙を図のような向きにして、ロールホルダーに隙間なく突き当たるまで、しっかりとセットします。

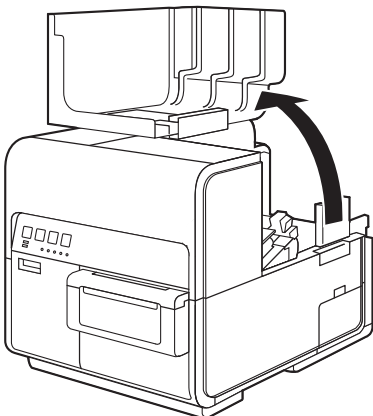


- 3** ホルダーストップ解除レバーを押しながら、ホルダーストップを突き当たるまでしっかりと差し込みます。



ホルダーストップ解除レバーから指を離してセット完了です。
次に、ロールホルダーをプリンターにセットします。

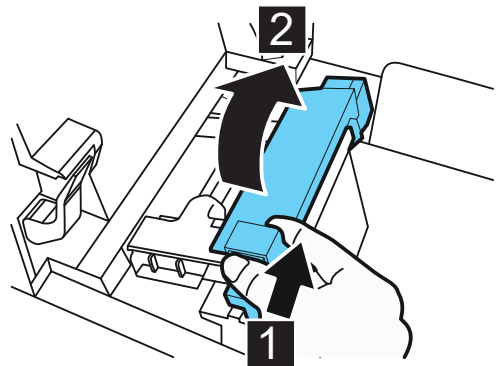
- 4** ロールカバーを開きます。



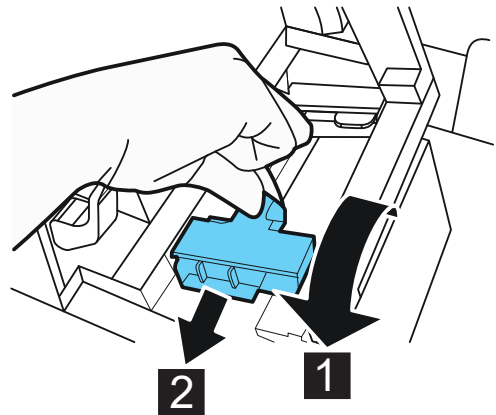
メモ

- 手順内の「搬送ガイド (右)」 「搬送ガイド (左)」は、プリンター正面から見た位置を示しています。

- 5** 用紙ガイドのレバーを押して、ガイドを開きます。

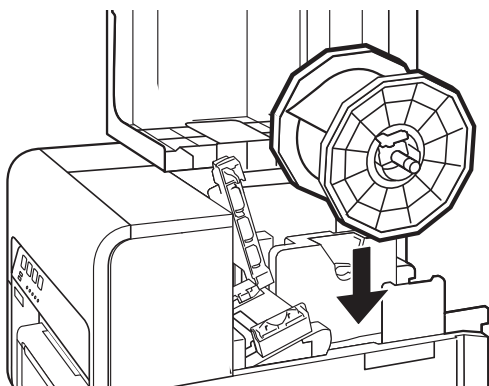


- 6** 搬送ガイド(右)を開いて、右側に止まる位置までスライドさせます。



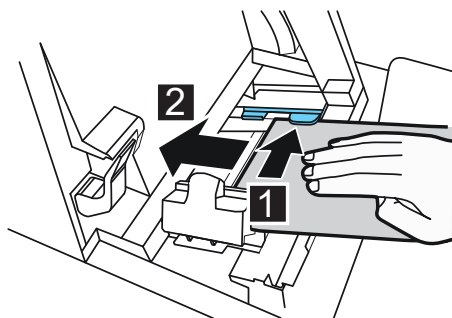
用紙をセットする

- 7** ロールホルダーをプリンターにセットします。



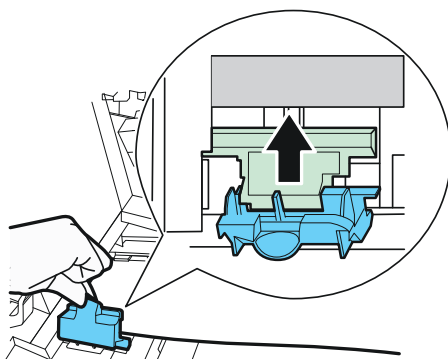
- 8** 用紙をセットします。

用紙を搬送ガイド(左)の下を通して、左側面のガイドに沿わせながら、給紙口の奥のローラーに突き当たるようにセットします。



奥のローラーに突き当たったら、自動的に用紙が少し引き込まれます。

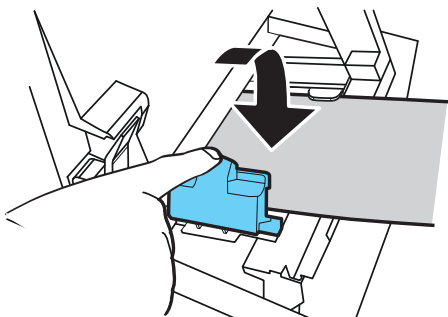
- 9** 搬送ガイド(右)を用紙の台紙部の幅に合わせて突き当てます。



重要

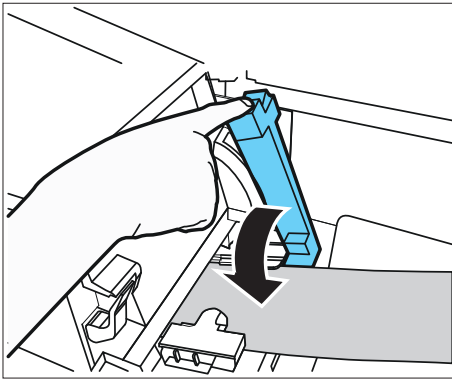
- 紙づまりの原因となりますので、搬送ガイドを用紙端面に強く押しつけないでください。

- 10** 搬送ガイド(右)をゆっくり倒してロックします。

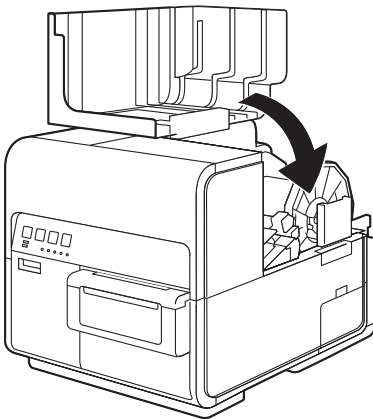


11 カチッと音がするまで、用紙ガイドをゆっくり倒してロックします。

ロックされると、用紙が自動的に搬送されます。



12 ロールカバーを閉じます。



メモ

- 用紙に大きなたるみがあるとロールカバーと干渉しますので、大きいたるんでいたときは、用紙を巻いて適度にたるみを取ってください。

メモ

- 用紙が正しくセットされていなかったとき、または紙づまりが発生したときは、ステータスマニターに「用紙サイズ違い」、「用紙なし」、「用紙ジャム」のエラーメッセージが表示されて、印刷を停止します。その場合は、用紙を正しくセットしなおしてください。用紙を正しくセットすると、エラーが解除されて、印刷を開始します。

重要

- 印刷するときは、必ずロールカバーを閉じてください。
- 用紙はカラーラベルプリンター専用紙を使用することをおすすめします。専用紙以外の用紙を使用すると、にじみやかすれが生じたり、プリンターに悪影響を与え、故障の原因となることがあります。
- プリンターを長期間で使用にならない場合は、用紙の変色等を防ぐために用紙をプリンターから外してください。また、取り外した用紙は、付属のビニール袋または箱の中に入れ、高温、多湿および直射日光を避けて保管してください。
- 開封した用紙は、できる限り短期間で使い切ることをおすすめします。
- カラーラベルプリンター専用紙の印字可能領域外には、印刷しないでください。
- 実際にセットした用紙と、プリンタードライバに設定されている用紙が、同じ用紙（サイズ・種類）に設定されていることを確認してください。

仕様

■ プリンター本体

機種名	LX-D5500（染料モデル）
印刷方式	インクジェット記録方式
印刷色	フルカラー
解像度	1200 dpi × 1200 dpi
印刷速度	自動速度 マニュアルモード： 200/160/120/100/90/80/70/60/50 mm/ 秒
最大印字領域	幅 106.3 mm × 長さ 497 mm ^{*1}
印刷余白 (用紙搬送方向に対して)	前後 1.5 mm / 左右 2.7 mm (セパレータ込み) ^{*2} [拡張時：2.5 mm]
プリントヘッド	各色 5,030 ノズル (有効ノズル数)
用紙	カラーラベルプリンター専用紙 (マットコート紙、光沢紙、合成紙、薄紙マットコート紙、白 PET)
用紙サイズ	幅 25.4 mm ~ 120 mm、長さ 6 mm ~ 500 mm ^{*1}
用紙厚さ	145 μm ~ 255 μm
給紙容量	最大巻き外径 200 mm 以内 / 紙管 76.2 mm ± 1.0 mm
使用インク	染料系インク イエロー (Y)、マゼンタ (M)、 シアン (C)、ブラック (Bk)
インターフェイス	Hi-Speed USB、1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T
拡張インターフェイス	RS-232C × 2 (外部機器接続用)
稼動音	55 dB (A) 以下
設置環境温度	温度 15℃ ~ 30℃、湿度 10% ~ 80% (ただし、結露なきこと)
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時：233 W (最大) スリープ時：8 W 以下 (オートカッター装着動作時：268 W)

本体寸法	幅 386mm × 奥行き 570mm × 高さ 394mm
	※オートカッター装着時 幅 386 mm × 奥行き 687 mm × 高さ 394 mm
本体質量	約 24.5 kg（インクタンクを除く）

*1：LX-D5500 航空貨物モデルの場合は、最大印字領域 397 mm、最大用紙長 400 mm となります。

*2：ラベル紙をご使用される場合は、ラベルの左右端から各 1.5mm 以上の余白が必要です。

■ オートカッター（オプション）

形式		ロータリーカッター
設置方式		プリンター排紙口にビスで固定
切断速度		プリンター速度に準ずる
用紙条件	種類	カラーラベルプリンター専用紙（マットコート紙、光沢紙、合成紙、薄紙マットコート紙、白 PET）
	カットサイズ	幅：25.4 mm ～ 120 mm
		長さ：38.1 mm ～ 500 mm ^{*1}
	切断可能厚さ	45μm ～ 255μm
外形寸法		幅 221 mm × 奥行き 193 mm × 高さ 230 mm
重量		約 4.0 kg
使用環境		温度：15℃～ 30℃ 湿度：10%～ 80%（ただし、結露なきこと）

*1：LX-D5500 航空貨物モデルの場合は、最大カット長 400 mm となります。

■ 安全データシート（SDS）

- ・化学製品を安全かつ適切に取扱っていただくために、本製品で使用するインクタンク内のインクに含まれる物質名やその危険有害性情報、取扱上の注意、環境への影響などに関する情報を記載しています。
- ・安全データシート（SDS）は、その内容が変更される場合があります。最新版はキヤノンのホームページ（<http://canon.jp/ecology>）にて提供しております。併せてご確認ください。

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
全国共通電話番号 **0570-08-0064**

受付時間 [平日] 9:00~17:00

(土・日・祝祭日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます)

*上記番号は0570から始まるナビダイヤルを利用しています。

*ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6634-4412 におかけください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6